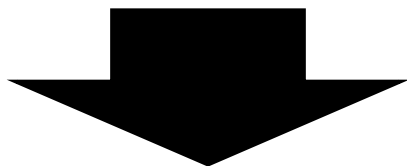


**在宅医療・介護連携推進事業
および在宅医療連携拠点運営
事業に係る現状把握等のための
アンケート調査の実施について**

1 本市における経過

- ・ 在宅医療・介護連携推進事業を開始するにあたり、課題の抽出を目的として、平成27年に介護事業所を対象としたアンケート調査を実施し、調査結果に基づき、函館市医療・介護連携支援センターにおいて連携サマリー等の作成や多職種研修などの様々な取り組みを進めてきている。
- ・ 令和8年1月からは、新たに函館市在宅医療連携拠点を設置し、これまでの医療・介護連携の取り組みを、障がい福祉関係者も含めた連携の取り組みへと拡大している。



論 点

在宅医療・介護連携推進事業の開始から約10年の節目にあたり、これまでの取り組みの成果を検証するとともに、現状の課題を改めて整理し、本市における在宅医療と多職種連携の「目指すべき姿」を関係者間で共有するため、医療・介護・障がい福祉関係者を対象としたアンケート調査を実施してはどうか。

2 アンケート調査の概要（案）

（1）調査の目的

本調査により、在宅医療と多職種連携における課題を抽出し、日常の療養支援、入院支援、急変時、看取りの4場面における「目指すべき姿」を関係者間で共有するための基礎資料とすることを目的とする。

（2）調査対象

函館市内に所在する医療・介護・障がい福祉関係事業所
（具体的なサービス種別等については、今後検討予定）

（3）調査項目

- ① 在宅医療について
- ② 在宅医療における多職種連携について
- ③ 医療・介護連携推進事業におけるこれまでの取り組みについて

（具体的な調査項目については、今後検討予定）

(4) 今後のスケジュール（予定）

令和8年3月	本協議会においてアンケート調査の実施について協議
令和8年4～7月	調査方法，調査項目等の検討 アンケート調査（案）について顧問・委員へ書面で意見照会
令和8年8～10月	アンケート調査を実施，結果を取りまとめ
令和8年11月	本協議会に調査結果を報告